

税金の無駄づかいを続けながら

サラリーマンには大増税おしつけ

政府の税制調査会（小泉首相の諮問機関）は六月二十一日、税負担を軽くする各種控除を軒並み廃止、縮小し、就業者の八〇%を占める四千万人のサラリーマンを対象に大幅な増税を行なうことを打ち出した。

それによると、①サラリーマンの給与から一定額を経費とみなして差し引く給与所得控除を縮小する②専業主婦が居る世帯の負担を軽くする配偶者控除を廃止する③高校生や大学生が居る世帯の負担を軽くする特定扶養控除を廃止し、扶養控除にも年令制限を設ける、などとなっている。

年収七〇〇万円では 三十六万円の増税

これにより、日本総研の試算では、夫婦と子供二人の標準家庭では、すでに〇六年度から決まっている定年減税の全廃などを合わせると、年間三十六万円の負担が増えることになる。総額では年約十七兆二〇〇〇億円の増税になる。

政府税調の石弘光会長は、「消費税増税の動向を見つつ、四〜五年かけて実施することになるだろう」と述べている。

「無駄づかいを続けながら」(岡田克也代表) ことを約束し、自民、公明政権が進めようとしているサラリーマン大増税にストップをかける。

「無駄づかいに徹底的にメスを入れ、三年間で十兆円の無駄をなくしてゆく。また、天下りなど「官」の肥大化に歯止めをかけ、官製談合防止法を拡大して官僚に刑事罰を導入する。

年間六兆円の 税金を「食い物」に

が、いずれにせよ、大増税がサラリーマンを直撃する。とりやすいところからという考えだ。

こうした一方、巨額の税金の無駄づかいが続いており、最近では、道路公団が発注した鉄道橋梁の談合事件が明るみに出た。こうした談合では価格が二十パーセント程割高になるといわれている。国と地方の公共事業の総額は年間約六十兆円であり、談合による価格のつり上げが十パーセントと見積もっても年間六兆円の税金が「食い物」にされていることになる。

民主党政権では 三年間に十兆円の 無駄づかいをなくす

「民主党政権では三年間増

既に押しつけられている負担

- ・発泡酒税・たばこ税の増税(〇3年5月〜)
- ・年金課税の強化(老年者控除の廃止)(〇5年度〜)
- ・定率減税の縮減(半減)(〇5年度〜)
- ・配偶者控除廃止(上乗せ部分)の廃止
- ・社会保険料(厚生年金保険料・雇用保険料)の引き上げ...



月額15,000円(年間180,000円)の負担増(対〇4年度比)

(年収700万円の標準世帯(夫婦2人):財務省試算)

さらに! 押しつけられる負担

政府税調の増税案(試算)

- ・給与所得控除の見直し
- ・退職金税制の強化
- ・配偶者控除の廃止
- ・扶養控除に年齢制限を設定
- ・特定扶養控除(16歳以上23歳未満)の廃止
- ・〇6年度定率減税廃止(既に表明済み)

総額17兆2,000億円

負担増



さらに、重くのしかかる年額180,000円の負担増

(年収700万円の標準世帯(夫婦2人):日本総研試算)

一家で年間36万円の負担増は容認できない!

鶴ヶ峰南口の再開発 いよいよ着工

相鉄鶴ヶ峰南口の再開発組は昨年の設立以来、着々と事業を推進してきたが、六月七日安全祈願祭を催し、いよいよ本体工事が始まることとなった。

計画では総事業費百五十一億円をかけて、鶴ヶ峰南口の七七〇〇平方mの敷地に低層部は店舗、高層部は約二五〇戸の住宅が入る地上二十九階、地下一階のビルを建設し、周辺には低層の駐車場ビル、南北連絡橋などを配置することになっている。

池田元久代議士は、来賓として「これまでの二十三年間の関係者の努力が実り、二年後に高さ一〇八mの横浜西北部のランドマークが完成する。この事業が、横浜における都市開発が、みなとみらい、関内への集中から多極分散型へとかわる第一歩になることを期待する」とあいさつした。



安全祈願祭で挨拶する 池田元久代議士

ご一緒に参加しませんか

池田元久と 21世紀の会

サポーターの集りです。池田元久と一緒に政治や身近な問題を考え、それぞれの立場で応援し、親睦も深めようと結成されました。役に立つ会、楽しい行事を予定しています。ご支援と交流の輪を広げていただければ幸いです。

ミニ会合と ホームミーティング

お仲間が集まり、趣味やスポーツの会、酒場での会合:何でもどこへでも駆けつけます。是非お声をかけて下さい。

ボランティアを やってみませんか

運転、事務所の作業や活動、ポスター貼り、パソコンなど様々なことで、お力と時間を貸していただければ幸いです。楽しく有意義な活動を一緒にできれば存じます。



横浜事務所 TEL (045) 371-1000 FAX (045) 374-0100
 国会事務所 TEL (03) 3508-7903 FAX (03) 3508-3643
 ホームページ www.m-ikeda.com